

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

調査対象：2年生

調査事項

ア 実技に関する調査

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、
立ち幅とび、ハンドボール投げ

イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査）

1 結果と分析

- 男子は反復横跳びの数値が全国平均値よりも高く、すばやく移動する能力が優れている。
- 女子は立ち幅跳びの数値が全国平均値よりも高く、大きな力を出す瞬発力が優れている。
- 男子は20m シャトルランや長座体前屈などの全身持久力や柔軟性に課題がある。
- 女子は上体起こしや20m シャトルランなどの筋持久力や全身持久力に課題がある。

2 取組についての評価

(1) 保健体育科の学習指導

①効果があつた取組

- ・ICTを活用したことで、個やチームの動きを客観的に分析し、課題解決に向けて主体的に学習に取り組む姿が見られた。
- ・ループリック評価を取り入れたことで、目標・評価・振り返りが明確になり意欲を喚起することができた。

②改善を図る点

- ・楽しみながら自然と体を動かしたくなる運動の構成、場づくりを行うこと
- ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた板書計画

(2) 今後の体力向上に対する取組

- ・日常的に運動することへの意識を向上させるため、生徒会と連携しながら昼休みを活用したレクレーションやスポーツ大会の企画・運営
- ・楽しみながら体力向上が見込めるウォーミングアップの考案・導入